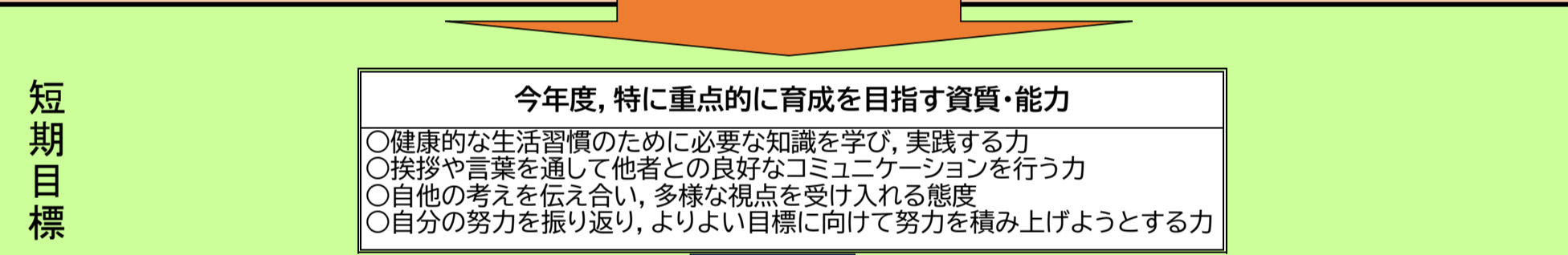
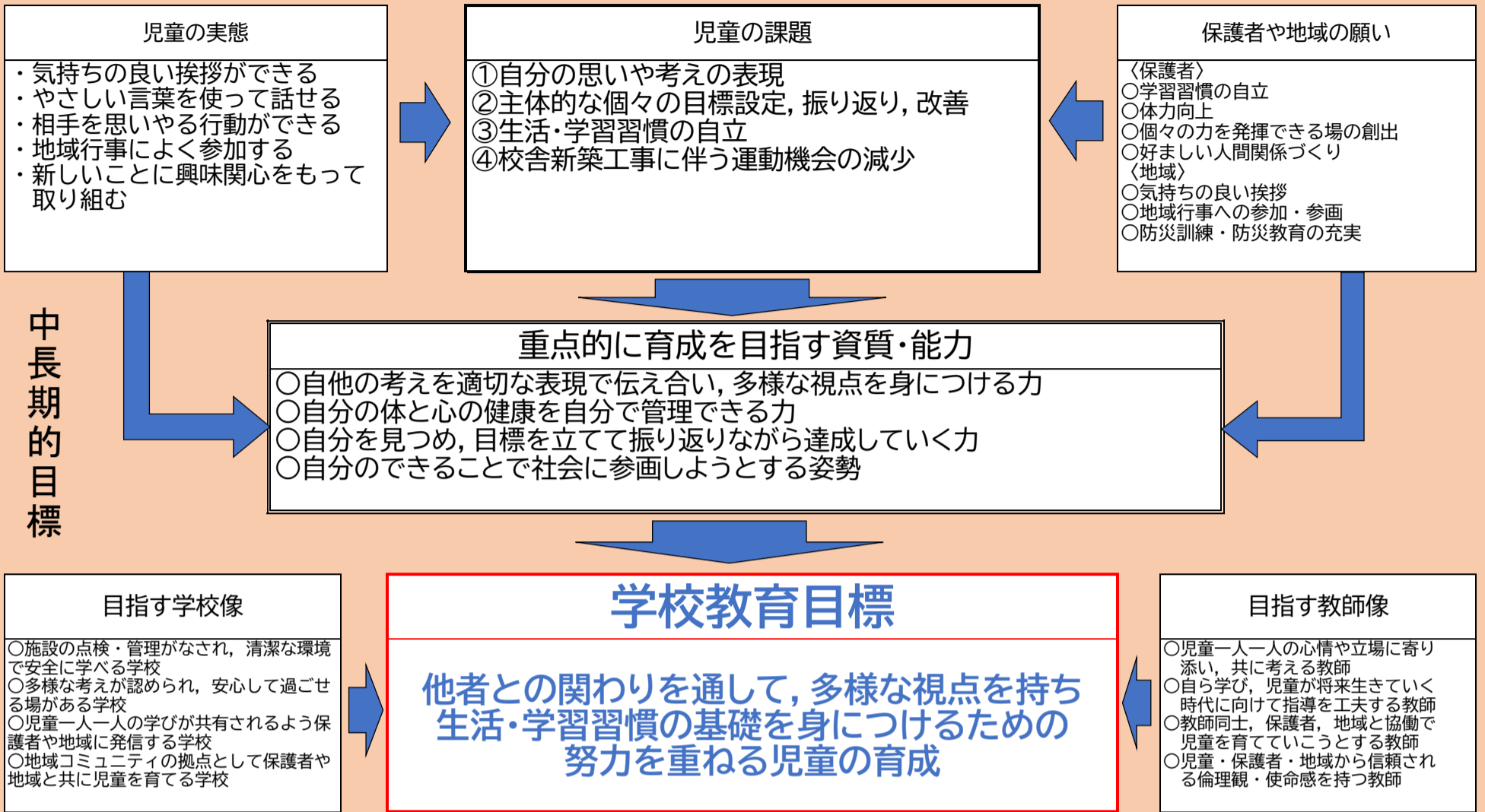


上野山小学校経営計画(グランドデザイン)



令和6年度重点目標			
学校で目指す重点目標			三者協働で目指す重点目標
重点目標 1	重点目標 2	重点目標 3	重点目標 4 (協働型学校評価重点目標)
多様な他者と良好なコミュニケーションをとる力の育成	学び方を身につけ主体的に課題解決できる力の育成	自分に合った目標を設定し振り返りながら改善していく力の育成	健康的な生活のために必要な知識を身に付け実践する力の育成
具体的取組	具体的取組	具体的取組	協働型学校評価における今年度の到達目標
<ul style="list-style-type: none"> ○対話の機会を生かした学級経営 <ul style="list-style-type: none"> ・さまざまな立場に立った討議の工夫 ・グループでの話し合いの工夫 ・ICTを活用した意見交換の工夫 ・個人の考えをまとめるための工夫 ○多様な他者との認め合い生かし合い <ul style="list-style-type: none"> ・学級の一員として自分にできることを実践(係活動や学級会で話し合い, 実践) ・挨拶運動(学級で実践・放送で振り返り) ・異年齢の交流(クラブ活動・委員会活動) ・ルールとマナーを学び, 他者を大切にすることを言葉遣いや対応の実践(上小まつり「こどものまち」) ○悩み・トラブルの早期発見と解決 <ul style="list-style-type: none"> ・多様な立場や気持ちを理解し, 受け入れたら自分の行動や気持ちを切り替えたりするための支援 ・児童一人一人に寄り添い, 自分の言葉で考えを伝えるよう支援 ・スクールカウンセラーと連携したソーシャルスキルの指導 ○保護者や地域, 児童の相互理解と防災, 安全教育 <ul style="list-style-type: none"> ・家族以外の保護者や地域の方との対話(総合的な学習の時間・PTA行事) ・学校運営協議会の場を活用した熟議 ・自助, 共助のための防災, 安全教育 	<ul style="list-style-type: none"> ○個々の児童を多面的に理解し, 課題解決の方法を学ぶ授業の工夫 <ul style="list-style-type: none"> ・学年部チームによる教科担当, 少人数指導 ・個々の児童の目標に応じた学び方の指導 ・自学習とグループ学習を組み合わせた授業展開と学びの振り返りの指導 ・ICTを活用した学びの共有化・視覚化と記録 ・学んだことを社会の中で生かす体験活動(総合的な学習の時間) ○考える力・表現力を育てる言語活動の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えを書いたりわかりやすく伝えたりする活動の充実 ・話をメモを取りながら聞き取る活動の充実 ・他者の考えを認め, 自分の学びを言語化する活動の充実 ○学習習慣定着を目指した工夫 <ul style="list-style-type: none"> ・ユニバーサルデザインの授業・環境整備 ・学習ルールの確認と定着 ・「主体的な家庭学習」の工夫, 意欲を高める家庭学習チェックカードの活用 ・家庭学習強化週間の実施 ○読書活動・NIEの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・語彙や表現力の獲得 ・学んだことと社会の接点に気づき, 学ぶ意欲の向上をはかる 	<ul style="list-style-type: none"> ○自分を客観的に見つめ, 目標に向かって努力を重ねる指導 「ふりかえりカード(生活全般)」を活用し, 家庭と共有 <ul style="list-style-type: none"> ・課題発見(4月) ・第1学期 目標設定(5月) ・目標達成のための具体的な取組(6月) ・振り返り1(7月) ・目標変更または取組の改善(8月) ・振り返り2 第1学期 目標達成を目指す(9月) ・第2学期 目標設定(10月) ・目標達成のための具体的な取組(11月) ・振り返り3(12月) ・目標変更または取組の改善(1月) ・振り返り4 第2学期 目標達成を目指す(2月) ○各教科・特別活動の振り返り ICTやカードを活用し, 各自で記録または複数で伝え合う <ul style="list-style-type: none"> ・授業の振り返り(毎時間) ・自主的な取組(縄跳びなど) ・行事の振り返り ・児童会活動の振り返り ○道徳教育の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・自分自身を見つめ, 多様な考えを聞き合うことで学んだことを記録し振り返る活動 	<p>運動・食事・睡眠のリズムを意識した生活ができる児童の割合が90%</p> <p>三者による改善活動</p> <p>学</p> <ul style="list-style-type: none"> ○健康教育の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・外遊びの励行やがんばりカードの活用 ・サーキットトレーニングの継続 ・地域との連携による運動機会の創出 ・給食センターと連携した食育の推進 ・家庭と連携した生活リズムづくり ・委員会活動を利用した児童主体の取組 <p>家庭</p> <ul style="list-style-type: none"> ○生活リズムの見守りと管理 <ul style="list-style-type: none"> ・睡眠時間の確保ができるような生活習慣の見守りと管理 ・ICT機器の健全な活用についての見守りと管理 ・生活の自立を目指した見守り <p>地域</p> <ul style="list-style-type: none"> ○運動の機会の創出と支援 <ul style="list-style-type: none"> ・校外へ移動しての体育の授業や運動会の支援 ・スポーツを通じた社会教育の充実 ・生きる力や体力を身に付ける自然体験活動の充実 ・保護者の支援 つながりづくり